

令和7（2025）年度  
福岡アジア美術館 アーティスト・イン・レジデンス事業  
募集要項

1 目的

福岡アジア美術館は、アジアをはじめとする国内外のアーティストを一定期間招聘し、福岡での創作活動や作品発表等の様々な機会を提供することで、アーティストが刺激し合って成長し、福岡から世界に羽ばたくことを支援します。また、市民との美術交流を推進することにより、現代アートやアジア美術、異文化に対する理解を醸成し、地域文化の質的向上に努めます。福岡アジア美術館は、本事業を通じて、国内外との人的・組織的なネットワークを構築するとともに、アジア美術の交流拠点を目指します。

2 主催者

福岡アジア美術館

3 滞在期間

第1期 令和7（2025）年 7月～ 9月（85日程度）

第2期 令和7（2025）年10月～12月（80日程度）

第3期 令和8（2026）年 1月～ 3月（60日程度）

※滞在期間・日数は、作品プラン等を考慮し、応募者と相談の上、決定します。

4 招聘人数

アーティスト：計7人（組）程度

※1組複数人で応募する場合、主催者が負担する費用は1人分とします。

【海外アーティスト】 第1～3期に計4人（組）程度

海外在住者で日本国籍を有する者は除く。

【国内アーティスト】 第1～3期に計1～2人（組）程度

日本在住者で国籍は問わない。

【福岡アーティスト】 第1～3期に計1～2人（組）程度

福岡県または近郊の在住者で指定のスタジオに通うことができる者。国籍は問わない。  
宿泊費・日当の支給なし。

5 対象となる被招聘者

- ① 現代アートにおける活動実績が認められ、かつ将来の国際的な活躍を期待される者
- ② アジアとの交流を継続的におこなうことが期待される者
- ③ 週5日程度、活動できる者

- ④ 日本での日常生活が可能な程度の日本語、もしくは英語が話せる者
- ⑤ 美術専門家、美術関係機関・団体等からの推薦（別紙：推薦状一通）が得られる者
- 6 滞在中の主な活動内容
- ① 創作活動  
福岡での創作環境を活かした作品制作やプロジェクト等を公開でおこないます。  
（地元の協力者や大学等との連携を図り、被招聘者の創作活動を支援します。）
- ② 美術交流活動  
市民や子ども、来場者等を対象としたワークショップ等を2回程度、トークを2回程度おこないます。
- ③ 成果発表  
滞在中に制作した作品や活動の成果を、展覧会等で公開します。  
（滞在期間を通じて、被招聘者の活動を広報・支援します。）
- 7 制作・展示場所及び宿泊施設
- ① 主な制作場所：Artist Cafe Fukuoka スタジオ（福岡市中央区城内2-5）  
スタジオ使用面積：30～130㎡  
使用日時：11：00～19：00、月曜休館 ※月曜が祝日・振替休日の場合は翌日休館
- ② 主な展示場所：Artist Cafe Fukuoka グランド・スタジオ [旧体育館、100～200㎡程度]（福岡市中央区城内2-5）
- ③ 宿泊施設：当館が指定する市内のマンスリーマンション等の宿泊施設
- 8 大学との連携  
希望する者は、以下の大学との連携のもと創作活動等をおこなうことができます。  
但し、大学との事前協議において了承された内容に限る。
- ① 九州大学芸術工学部（福岡市南区塩原4丁目9-1）  
・大学教員 [<https://www.design.kyushu-u.ac.jp/faculty/>] からの助言・交流、学生との創作・美術交流活動など（授業として実施する可能性があります）  
・大学施設の利用 [<https://www.design.kyushu-u.ac.jp/facilities/>]
- ② 九州産業大学芸術学部（福岡市東区松香台2丁目3-1）  
・大学教員 [<http://www.kyusan-u.ac.jp/kyugei/teachers/>] からの助言、学生との創作・美術交流活動など（授業として実施する可能性があります）  
・大学施設の利用 [<http://www.kyusan-u.ac.jp/kyugei/equipment/>]
- 9 当館が負担する経費
- ① 海外・国内移動費  
居住地から福岡までの移動費（エコノミークラスの往復航空運賃もしくは往復鉄道等運賃）※福岡アーティストは対象外

- ② 宿泊費  
当館が指定する宿泊施設の宿泊費（朝食、夕食費を含む）※福岡アーティストは対象外
- ③ 日当（昼食費、市内交通費等）  
当館が定めた額。※福岡アーティストは交通費のみ支給
- ④ 創作活動及び作品展示のための経費  
当館が必要と認める材料費、制作・展示経費等（上限50万円）
- ⑤ 美術交流活動  
当館が必要と認める材料費等
- ⑥ 展覧会広報経費  
展覧会チラシ、看板、SNS等の製作費
- ⑦ 展覧会期間中の作品保険等の加入

#### 10 その他

- ① 被招聘者の家族の同伴は、原則、認めません。
- ② 滞在中の一時帰国や他国への出国は、原則として認めません。
- ③ 作品の引き取り・返却にかかる費用は、被招聘者で負担してください。

#### 11 応募方法

- ① 当館ウェブサイト [<https://faam.city.fukuoka.lg.jp/residence/requirement/>] より、応募用紙、推薦状書式（様式1～3）をダウンロードしてください。なお、当館レジデンス事業の詳細については、同ウェブサイトにある「実施要綱・要領・施行細則」をご覧ください。
- ② 指定するオンライン上の応募フォーム [<https://forms.gle/FgdLTwLLhKbz6yBcA>] に必要事項を記入の上、様式1～3の資料を添付しご応募ください。  
※応募フォームから応募できない場合は、下記14. お問い合わせよりご連絡ください。
- ③ その他の添付資料
  - 1) 過去5年以内に制作した作品のデジタル画像。  
※様式2に、タイトル、制作年、素材、手法、作品解説を記入し、申請者の名前とそのNo.を画像のファイル名にしてください  
※作品は5点まで、画像は10点までとします。  
※映像は添付せず、インターネット上に公開または保管されたアドレスをご記入ください。
  - 2) 申請者の顔写真（デジタル画像）

※応募用紙、添付資料あわせて、20MB以下であること。

※提出物は内部研究資料として当館にて保管し、返却はしません。

1 2 応募期間

令和7（2025）年1月16日～2月16日

※締切は、日本時間 2025年2月16日23時59分

1 3 選考方法

「福岡アジア美術館アーティスト・イン・レジデンス事業被招聘者選考協議会」等において被招聘候補者を選考。結果は令和7年4月上旬に当館ホームページで発表するとともに、候補者には直接連絡します。なお、被招聘候補者の選考についてのお問い合わせには、一切、お答えできません。

1 4 お問い合わせ

福岡アジア美術館 学芸課 交流・教育係

〒812-0027 福岡市博多区下川端町3-1 リバレインセンタービル7・8階

URL: [faam.city.fukuoka.lg.jp](http://faam.city.fukuoka.lg.jp)

E-mail: [air@faam.ajibi.jp](mailto:air@faam.ajibi.jp) ※こちらのアドレス宛での応募は受け付けていません。